

TOSHO LADY



Live in the present

組 織 概 要

設 立 1949年9月 会員数 301名（2021年4月現在）

活動スローガン “凛たる女性の至誠と信頼 日々新たに「今」「ここ」を生きる”

目 的 本会は、会員相互の親睦と連携を密にして、女性経営者の向上と商工業の振興を図り、兼ねて社会福祉の増進に寄与することを目的とする。
（女性会規則第1条）

会 員 資 格 本会の会員は、東京商工会議所会員事業所の女性経営者ならびに女性役員で本会の目的に賛同した者とする。
（女性会規則第4条） ※法人・個人は問いません。

年 会 費 年額：10,000円
※加入初年度の年会費は加入月により異なります。
4月～9月加入 10,000円（全額）
10月～2月加入 5,000円（1/2）
3月加入 年会費はいただきません

女性会の主な活動

東京商工会議所女性会は、東京商工会議所会員企業の女性経営者・役員が加盟する団体です。東京商工会議所の活動の一翼を担う団体として、女性の柔軟かつ大胆な発想と実行力を最大限に活かし、女性が一層輝ける環境づくりを目指し活動してまいります。

交流・観光 委員会

会員の交流促進ならびに観光振興を通じた地域支援、各地女性会とのネットワーク強化

社会貢献・ 少子化委員会

女性経営者の視点や経験を活かした持続可能な社会づくりへの貢献

イノベーション 推進委員会

女性経営者の資質向上や生産性向上に資する新たな事業価値やアイデアの共有

国際ビジネス 委員会

会員の国際ビジネス推進に資する情報収集や支援機関とのネットワーク強化

Cover

短文で添えている英文「Live in the present」は、女性会の活動スローガン『「今」「ここ」を生きる』という意味です。また、イラストのモチーフは桜。「精神美」「優美な女性」といった花ことばがあります。長い凍結の期間に耐える中で、様々なことを考える日々ですが、「春」はすぐそばに。国花でもあり、今この国難を乗り越えることへの静かな決心。そんな希望を感じることが出来ると思っております。

(illustrated by yue)

ご挨拶



東京商工会議所女性会
会長 市瀬 優子

東京商工会議所女性会は、今年72年目を迎え、全国417商工会議所女性会で一番長い歴史を持ち、これまで女性が活躍するための環境づくりや女性経営者としての資質向上などに向けた活動に取り組んで参りました。しかしながら、昨年1月に国内初の新型コロナウイルス感染者が報じられ、瞬く間に社会情勢が一変しました。100年に一度といわれるコロナ禍の中で、「新しい日常」に対応するため、今なお各企業で感染防止と社会経済の両立に向けて、経営努力を続けられている皆様に、深く敬意を表します。

女性会の活動もコロナ禍で大幅に活動が制限されましたが、「今、前向きに出来ること」を考え、IT化・デジタル化への対応など、新たな取り組みにチャレンジする事が出来ました。これもひとえに会員の皆様のご理解、ご協力のお陰と心より御礼申し上げます。

現役員体制が発足して2年目を迎えますが、コロナ禍をきっかけに女性会には各方面から大きな期待が寄せられています。2021年度は日本企業が取り組みを進めている持続可能な開発目標、「SDGs」への対応に向けた事業を展開したいと考えております。4委員会それぞれ目標を掲げておりますが、4委員会の帰結するところは、「目標5. ジェンダー平等を実現しよう」に貢献することです。ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行える元年にして参りたいと考えております。

女性経営者にとって魅力のある会になるよう、コロナ禍でも新たな視点を加えた女性会を目指して参りますので、引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

交流・観光委員会



副会長
内川 あ也



委員長・理事
中村 清美



副委員長・理事
梅本 恵子



理 事
畠山 笑美子



理 事
柳内 光子



監 事
真下 美由起

社会貢献・少子化委員会



副会長
財津 澄子



委員長・理事
小池 淑子



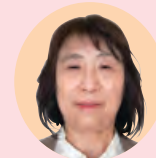
副委員長・理事
石川 元子



副委員長・理事
丸田 清美



理 事
宇都 ひろ子



理 事
前田 恵子

イノベーション推進委員会



副会長
倉光 美也子



委員長・理事
志賀 律子



副委員長・理事
安藤 邦子



副委員長・理事
北島 アキ子



理 事
亀田 敦子



監 事
毛塚 真紀

国際ビジネス委員会



副会長
緒方 智英子



委員長・理事
須永 明美



副委員長・理事
石井 清香



副委員長・理事
遠藤 陽子



理 事
田中 洋子



理 事
原 恵子

※2021年5月12日現在役員

東京商工会議所女性会の活動

(2020年4月～2021年3月) ※標記中の役職は実施日の役職です。

2020

- 4月 新型コロナウイルス感染拡大により、理事会の開催を中止
- 5月 理事会を书面決議で開催
監事会（参集型）を開催
- 6月 ソーシャルディスタンスを保ち、参集型での理事会を再開
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、书面決議で総会を開催
- 7月 理事会（参集型）を開催
- 9月 理事会（参集型）を開催
- 10月 理事会（参集型）を開催
都内4女性会（東京・八王子・武蔵野・町田）会長会議を開催
全国商工会議所女性会連合会 倉敷総会（オンライン開催）に参加
国際ビジネス委員会企画「オンライン講演会」開催
- 11月 理事会（参集型）を開催
- 12月 理事会（参集型）を開催
社会貢献・少子化委員会企画「オンライン講演会」開催

2021

- 1月 理事会をオンライン開催に変更
新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、新年懇親会の開催中止
会員向けに、市瀬女性会長の新年挨拶動画をオンライン配信



新年会長挨拶（一部抜粋）

例年であれば多くの会員の皆様にご参会いただき、ご来賓をお迎えしての新年懇親会を開催するところですが、本年は感染症対策のため、誠に残念ではございますが、参集型の新年会は中止することといたしました。
2021年の新しい年に向けてもなお、コロナ禍における活動はしばらく継続していくことが予想されます。そのような中でも、新しい環境に適応し、よりよく前に進むために工夫して取り組めるのが、私ども東商女性会であると信じています。引き続き、東商女性会活動に対して、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



会長・副会長集合写真
(左から倉光副会長、財津副会長、市瀬会長、緒方副会長、内川副会長)

- 2月 理事会（オンライン）を開催
交流・観光委員会企画「徳島商工会議所女性会とのオンライン交流会」開催
- 3月 理事会（オンライン）を開催
イノベーション推進委員会企画「オンライン講演会」開催



理事会をオンラインで開催する様子

※各委員会の詳細の活動は、5ページから記載

他の商工会議所女性会との連携

全国商工会議所女性会連合会

概要

(2021年1月時点)

- 設立：1969年7月
- 会員資格：各地商工会議所女性会
- 組織：(1)会員数：417商工会議所女性会 (2)役員：62名
約21,000名
- 会長：市瀬 優子(東京商工会議所女性会会長)
- URL：<http://joseikai.jcci.or.jp/>

倉敷全国大会（オンライン開催）に参加（2020年10月23日）

全国商工会議所女性会連合会（全商女性連、市瀬優子会長）は10月23日、「第52回 全国商工会議所女性会連合会倉敷大会」を初めてオンライン形式で開催し、全国336の女性会から約4300人が参加しました。

プログラムの合間には、ドローンを利用した倉敷空中散歩やオンライン物産展などで参加者に倉敷の魅力をアピールしました。また、「第19回女性起業家大賞」最優秀賞表彰や、全商女性連表彰では「個として光る」女性会事業に取り組んだ3女性会を表彰し、特別功労者を含む5人がライブ中継で受賞の喜びを全国に向けて語りました。次回の全国大会は福島県での開催を予定しています。



女性会旗の伝達



挨拶をする市瀬会長



正副会長による活動指針唱和



女性起業家大賞の表彰

関東商工会議所女性会連合会

概要

(2021年3月時点)

- 設立：1985年10月
- 会員資格：関東地方（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・静岡）の各地商工会議所女性会
- 組織：(1)会員数：81商工会議所女性会 (2)役員：17名
約4,400名
- 会長：市瀬 優子(東京商工会議所女性会会長)

東商女性会・関商女性連共催講演会（オンライン・配信型）を開催（2021年3月3日～10日）

東商女性会と関東商工会議所女性会連合会で実施している共催事業について、2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑みて録画動画配信によるオンライン講演会を開催しました。

サイマル・インターナショナル専属会議通訳者 同社顧問の長井鞠子氏を講師にお招きし、「国際化時代のコミュニケーション～コロナの先の世界～」と題して開催、延べ488回の視聴がありました。



講師の長井鞠子氏

東京都内商工会議所女性会

東京都内（東京・八王子・武蔵野・町田）

商工会議所女性会共催講演会（オンライン・配信型）を開催（2021年2月15日～17日）

都内4商工会議所（東京、八王子、武蔵野、町田）女性会で実施している共催事業について、2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑みて録画動画配信によるオンライン講演会を開催しました。講師には、キャスター・事業創造大学院大学客員教授の伊藤聡子氏をお招きし、「コロナをチャンスに！地域から輝く日本へ」をテーマにご講演いただき、延べ106回の視聴がありました。



講師の伊藤聡子氏

会員のプラスαの交流促進、 各地女性会とのネットワーク強化

今期（2019年11月～）は、『交流』に新たに『観光』が加わり、活動の幅が広がっている委員会です。

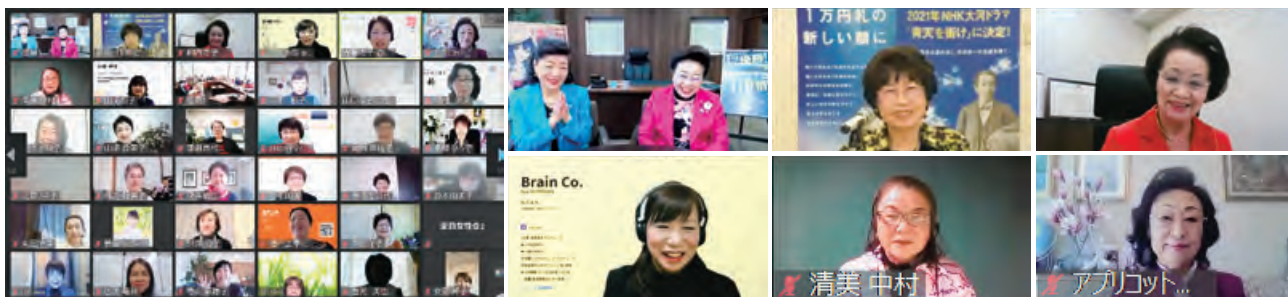
【会員のプラスαの人的・知的交流】をキーワードに、
交流促進と観光振興を通じた各地の女性会や経営者とのネットワーク強化を進めていきます。

ニューノーマル時代に呼応してICT促進にいち早く取り組み、

『東商女性会初のオンラインでの委員会・交流事業等の実施』をいたしました。

情報交換や経営者の研鑽を積む“知的交流”の場を設け、コミュニケーションを深めるため、
今後も参集型とオンライン形式の融合をはかっていきます。

—プラスαの人的・知的交流—



徳島商工会議所女性会とのオンライン交流会の様子

委員会活動

東商女性会初！オンライン会議 ICT促進の取り組み

デジタルシフト『オンライン委員会』

2020年5月に実施した『オンライン会議体験会』を経て、翌6月から女性会では初めての試みとなる『オンライン委員会』をスタートし、計8回全てオンラインで開催しました。

オンライン上でもグループディスカッションで活発な意見交換や企画



オンライン委員会の様子

会議、交流会、懇親会など“プラスαの人的・知的交流”を積極的に進めデジタルシフトの年となりました。

知的交流 [専門家解説]

経営力や経営者の資質向上のため、委員から専門分野の最新情報を解説いただく『専門家解説』の場を設け、経営のヒントを得ました。

[今年度の解説者] 幾島光子、小池道子、佐々木順子、
佐藤光子、田口絢子、武井静代、鈴木由美子、中村治美、
平沢郁子、渡部真樹の10名の委員

日商の情報誌『石垣』や『東商新聞』に委員会活動が掲載！



日本商工会議所が発行する、ビジネス情報誌『石垣』の“クローズアップ女性会”に、東商女性会にて初のオンライン委員会活動が写真と共に掲載されました。

【2020年8月号掲載】



『東商新聞』に当委員会主催の徳島女性会との「オンライン交流会」が掲載されました。他地域との初めてのオンラインでの交流の様子が紹介されました。

【2021年3月20日号】

セミナー

『オンラインセミナー』でトレンドを知る

経営者の研鑽 参加型オンラインセミナー 『バーチャル背景名刺作成のための基本』

■実施日：2020年11月13日(金)
■会 場：オンライン形式(Zoom)

待望のセミナーはデジタル社会の最新テーマ『バーチャル背景名刺作成のための基本』について、内川あ也副会長を講師に、開催しました。

『バーチャル背景名刺』とはオンライン会議などに参加する際、オンライン用名刺を背景にするものです。オンラインセミナーが初めての人にも解りやすく、セミナー中に

名刺作成が出来て早速、画面にアップした委員もおられました。ビジネスシーンで直ぐに使用できる満足度の高い大変有意義な参加型セミナーでした。



講師の内川副会長

変化する社会に呼応する企画

今後もオンラインやハイブリット形式での交流活動を行っていくため、オンラインに関するセミナーの要望や期待が高まっています。

社会の旬な話題に呼応した企画やセミナーで研鑽を積んでいきたいと考えています。

主催事業

アンケート調査 報告書 『コロナ後の女性経営者の視点』

■実施日：2020年11月18日(水)～12月18日(金)

コロナ禍での企業経営について“アンケートの回答者にも報告書を読む人にも役立つ”ことを目的に、女性会会員に『アンケート調査』を実施し、報告書を取りまとめました。

報告書の制作にあたっては、アンケート作成チーム（山崎和子、高田直美、野口慶子、平沢郁子の各委員／中村清美委員長）を中心に委員で議論を重ねました。



報告書

好事例集

アンケート調査『報告書』

経営者を5タイプに分析

この報告書の特徴は『因子分析により、経営者を5タイプに分析』でき、大きな成果を得られたことです。

その結果、報告書『コロナ後への女性経営者の視点～ニューノーマル時代を生きるヒント～』を完成させました。

『好事例集』

報告書と同時に、会員企業のコロナ禍での取り組みをまとめた『企業の創意工夫 好事例集』を作成しました。

主催事業

東商女性会初！『徳島商工会議所女性会とのオンライン交流会』

■実施日：2021年2月25日(木) ■会 場：オンライン形式(Zoom)

徳島商工会議所女性会との交流会を東商女性会では初めてオンラインで行い、総勢50名（東京33名、徳島17名）が参加しました。

パネルディスカッション

パネリストに市瀬優子会長、柳内光子理事、徳島からは寺内カツコ会長（徳島商工会議所会頭）、鈴木秀美前会長（同副会頭）をお迎えし、内川あ也副会長の進行で『ニューノーマル時代の女性経営者』と題した交流会が始まりました。

「ニューノーマル時代の企業経営」、「リーダーのあるべき姿、女性活躍」について意見交換、質疑応答と続き、「変化の時こそ大胆な発想で前進」などコロナ禍を乗り切るメツ

セージもあり、畠山笑美子理事の謝辞で結びとなりました。

観光交流×SDGs

交流会では、東京都と徳島県の観光情報を動画で紹介しました。委員会制作の動画では、東商の初代会頭 渋沢栄一翁の関連施設である東商渋沢ミュージアムや渋沢翁ピンバッチなどを紹介しました。

この渋沢翁ピンバッチは、収益金の半額を「児童養護施設」等へ寄付できることから、SDGsの目標達成にも貢献できると考え、交流記念品として選り徳島商工会議所女性会へ贈呈しました。



東商 渋沢翁
ピンバッチ

社会の大きなテーマである少子化と 社会貢献に取り組む

『社会貢献・少子化委員会』は少子化と社会貢献を結びつけたり、あるいはそれぞれを別々に考えたりしながら、自分たちはこの時代に何ができるのかを考えています。世界中で深刻化する子どもの貧困の現状を知り、
昨年は《子ども》をテーマに考え、このコロナ禍の中で急増し、
一層深刻化する《子どもの虐待》をテーマに講演会をリモートで開催する事ができました。

今年度は講演会から見えてきた子どもの現状とその社会的背景を掘り下げ、私達にできる支援や可能な活動を模索します。会の運営面では会員が主体的に参加できる委員会を目指していきます。

また、東日本大震災の復興を支援してきましたが、あれから10年という歳月が流れた今年、福島復興の状況の視察や、福島で生きる女性会の方々と交流を持ち、復興支援の継続を図ります。

主催事業

児童虐待死事件の取材から考える～ 杉山春氏講演会

■日 時：2020年12月1日(火) ■会 場：オンライン形式(Zoom)と東商5階B2会議室

講演会は、講師が「なぜ児童虐待事件に興味を持ったのか」から始まり「愛知県武豊町3歳児餓死事件(2000年)」、「大阪市西区の事件(2010年)」、「厚木事件2014年」「目黒区2018年3月の事件」「野田市2019年1月の事件」などの取材を通して見えてきたことや、この数年増加し続けている悲惨な児童虐待、その奥にある様々な要因などについてお話ししました。



講師紹介

ルポライター
杉山 春氏

1958年東京都生まれ

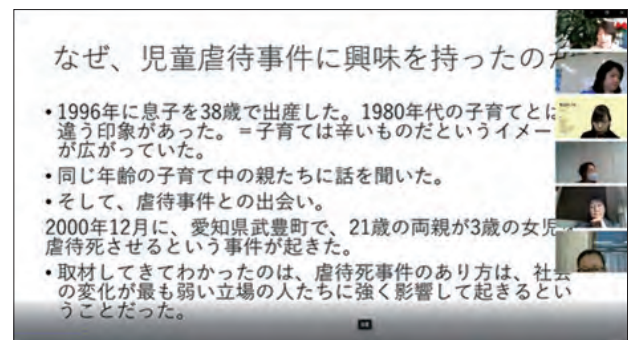
早稲田大学第一文学部卒業。雑誌編集者を経てフリーランスのライターに。これまで子育てや親子問題、あるいは子殺しなどをテーマに取材、随筆してきた。

第十一回小学館ノンフィクション大賞受賞

著書に新潮社《満洲女塾》《ネグレクト育児放棄真奈ちゃんは何で死んだか》等がある。2020年6月19日NHK総合テレビ朝の情報番組《あさイチ》に出演。10年以上に渡り育児放棄をした親などを取材し、随筆を続けている。

講師は、「虐待は決して対岸の火事ではなく、ごく身近にある事、それを周囲がどのようにキャッチするかが重要」と述べました。また、核家族化の中での社会からの孤立、子どもが思い通りにならない時の親のメンタル、暴力での子どものコントロール、暴力のエスカレート、シングルマザーの貧困問題、非正規就労家庭の貧困問題などにも原因があると語りました。その他にも、虐待の加害者の多くが実母によるもののため、DV被害になっていること・養育時間が長いこと・女性の雇用問題による貧困などが児童虐待の原因になっており、小さい時に虐待を受けた親が子どもに虐待を起こしているという虐待の連鎖があり、人を信頼できなくなっているという現実、参加者からは驚きの声があがりました。

差別のない世の中で人が不条理なく評価され、心の居場所を見つけられることができる社会であって欲しい、という言葉は杉山春さんからの熱いメッセージとして受け取りました。



オンライン講演会の様子

また、支援をするには正しい知識と情報、共有がとても大切であること。さらに、支援者こそ自分自身の五感を信じて、個人を支える体制を整え、ネットワークを張って常に新しい情報を取り入れて、様々な対話やアドバイスのできる姿勢でいることが、当事者の力になるというお話を伺いました。



司会 福島 由美氏
(社会貢献・少子化委員会委員)



講演会会場の様子

委員会活動

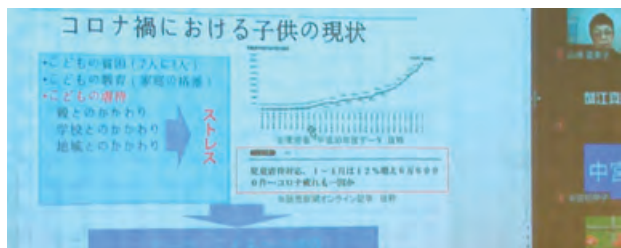
オンラインを活用しながら、事業について検討

第1回2020年7月20日(月)

テーマ：2020年度実施予定事業について
これからどこを目指していくか
会員との意見交換

第2回2020年8月4日(火)

テーマ：今期のテーマ《子ども》について
講演会の演者候補者の検討



委員会の様子

第3回2020年10月15日(木)

テーマ：講演会講師紹介・内容について
Zoom勉強会
「もっと知りたいZoomの使い方」



守山 菜穂子委員より
簡単な使い方や注意事項の
レクチャーがあった

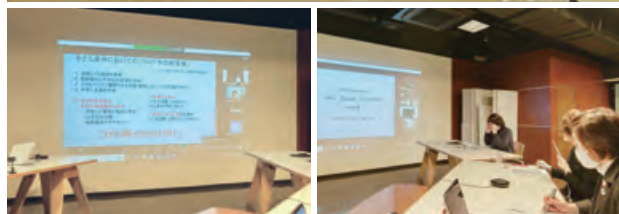
守山 菜穂子氏
(社会貢献・少子化委員会委員)

第4回2020年11月5日(木)

テーマ：講演会の内容を検討
Zoom勉強会
「みんなでもっとZoomを使ってみよう」

第5回2021年2月12日(金)

テーマ：虐待防止に取り組んでいる他団体との
コラボを検討



委員会の様子

第6回2021年3月15日(月)

テーマ：児童虐待防止と子どもの支援へ向けた
取り組みについて

継続事業

《こどものみらい古本募金》

前期から引き継がれた《こどものみらい古本募金》自宅の古本を送付することで、子どもの未来応援基金に寄付することができるという活動です。いまだ収束がみえない、コロナ禍の中、更に過酷になった子どもたちを囲む環境と正面から向き合って、少しでもその環境が変わっていくことへ橋渡しを継続していきます。



本を寄付する際の申込みはこちら

AIやIoTだけでなく、事業をスムーズに運営するイノベーション

今期（2019年11月～）より新たに『イノベーション推進委員会』が設立されました。
変わりゆく世の中に対応するうえで、イノベティブな意識はなくてはならないものです。
委員会活動を通し女性会会員の知恵と工夫を融合させ、学びを深めて参ります。

委員会活動

委員会の基本方針の説明を ハイブリッド形式にて開催

第1回イノベーション推進委員会

■実施日：2020年7月30日(木)

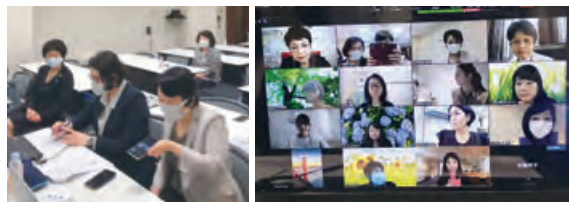
■形 式：オンライン形式(Zoom)及び会場での開催

委員会を会場参加又はZoom参加が選べるハイブリッド形式にて開催しました。会場参加に於いては、新型コロナウイルスの感染症防止対策のガイドラインに従い、アルコール消毒、参加者の検温と手指の消毒、マスク着用の上スクール形式にて1時間以内で開催しました。又、オンライン参加に於いては Zoomアプリケーションを使用し、画面上で展開する資料をプロジェクター投影の形で会場に共有しながら臨場感のある会議を目指しました。

●委員会の基本方針等の共有

1.基本方針及び目指す委員会のあり方について

- ①お互いを尊重しあう、穏やかで和気藹々とした雰囲気の場合
- ②委員会の能力を発揮できる場
- ③委員会を通して学びや気づきが得られる場



2.委員会の核：イノベーションについての認識共有

Innovation（イノベーション）＝技術革新・新機軸・一新・革新・刷新。即ち既存のものに対して、新たな考え方や方法、技術を取り入れ、価値を再創造。

3.主な活動内容

- ①委員会への参加：イベントの打合せ、懇親会、研修等
- ②イベントへの参加：合同イベント・個別イベント
- ③事業への参加：他の委員会主催事業、東商本体及び全国、関東商工会議所女性会連合事業等への参加

今後は、当委員会のイベントのみならず他の委員会主催の事業にも積極的に参加するように心がけ、東商本体、全商女性連、関東女性連の事業への参加を呼びかけることで女性会全体が益々活性化するような活動をして参りたいと考えています。

委員会活動

ニューノーマル、AI時代の職業、働き方とは

第2回イノベーション推進委員会

■実施日：2020年10月15日(木)

■形 式：オンライン形式(Zoom)開催

講師に委員の（株）ヒューマンシステム代表取締役伊藤恵美氏（ビジネスネーム 湯野川恵美）をお呼びし、お話を頂きました。

AI（人工知能）は人間の仕事を奪うのか、という問題について変わりゆくビジネスのスキーム（組み合わせ、役割分

担）についてお話しいただきました。

繰り返し作業においては、AIの方が 伊藤恵美氏による講演
正確かつ素早く処理でき、DXやサイバー空間の情報処理にAIは必要かつ経済発展には必須であると述べました。AIは「賢いしもべ」と考え、今後は人間ならではの「ひらめき、認知、想像力、ビジネスデザイン力」をもってAIとの共存共栄と同時に人間中心の社会を作ることが求められます。質疑応答も活発にあり、とても勉強になる貴重な講演でした。



委員会活動

社会変革と イノベーション

第3回イノベーション推進委員会

■実施日：2020年12月9日(水)

■形 式：オンライン形式(Zoom)開催



講師に会員の（株）ブライトホープ代表取締役尾身朝子氏をお呼びし、お話を頂きました。

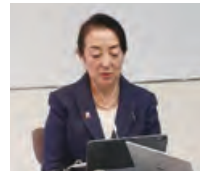
尾身氏が13年前に設立された（株）ブライトホープは、当時は一般的でなかった電子ブックを実現した、まさにイノベティブなベンチャー企業でした。今ではAI、ドローンというワードは身近ですが、6年前に第5期科学技術基本計

画が検討された際は、まだ知られていなかったことから、技術の進歩の速さと、予測の困難さが伺えます。日本が世界一の科学技術立国となるため、ギガスクール構想やデジタル学習支援、女性のサイエンスへの関心を高めることは重要であると話されました。

2020年までに社会における主要な役割の30%を女性にという目標が掲げられましたが、いまだ到達できておらず、政治の世界に至っては9.9%にとどまっています。また、国連では女性と子どもの権利を打ち立て、彼らを守るために安全確保と福祉の促進が重要とされているものの、コロナ禍においてDV、自殺、失業、非正規雇用などの問題が増加しています。特に女性の自殺率が高まっているのが今回の特徴

であり、女性に対する今後の安全と経済活動の両立が更に重要となってきます。ギガスクール構想や一人一台のタブレット、デジタル学習推進と同時に女性のサイエンスへの関心を高め、いずれはデジタル庁の職員の半数が女性になるなどが望ましいと思うと述べられました。イノベーションとは科学技術に限らず、社会意識や気持ちの切り替え、新たなチャレンジなどその意味は多岐にわたります。

ビジョンをより具体的に数値目標を立てることで、夢は実現できる、それがイノベーションの第一歩だという思いを強く持っておられる講師の話に心を打たれました。



講演の様子

委員会活動

会員ミニレクチャー

第4回イノベーション推進委員会

■実施日：2021年2月17日(水)

■形式：オンライン形式
(Zoom)開催



江口真理恵氏



田辺恵氏

第4回の委員会では、参加者から自身の事業内容や業界動向についてご発言を頂く時間を設けました。

●弁護士 江口真理恵氏(祝田法律事務所)

弁護士の女性活躍は昨今進んでおり、社外取締役への女性弁護士の就任依頼が多い現状です。コロナ禍での仕事について、弁護士業務はオンラインと対面の両方式で行っており、相談内容ではハラスメント関係の相談が増加しています。特に、上司と部下、例えば新入社員等対面でのコミュニケーションがないままにリモートワークになった従業員とのコミュニケーショントラブルが増加しているとのことです。東商女性会会員に紹介できるサービスとしては、顧問弁護士として気

軽に法律相談できる体制が提供可能です。裁判などの紛争となる前に、法律相談相手として弁護士を利用することでトラブルを未然に回避することができると話されていました。

●弁理士 田辺恵氏

(特許業務法人タナベ・パートナーズ国際特許事務所)

委員の田辺氏より、特許事務所の知的財産業務についてご説明頂きました。弁理士業界は、すでに女性会長を2名輩出する等女性が要職を務めることが多く、女性の活躍しやすい業界であるとのことです。コロナ禍において、クライアントは好調な会社と不調な会社の二極化が顕著であるものの、知的財産の相談は増加しているそうです。又業務はオンラインを中心に進められています。東商女性会会員に紹介できるサービスとしては、知的財産権の相談や特許庁への出願代理があります。また、発明の特許、デザインの意匠、トレードマークの商標、絵画や文章等の著作権の相談や代理を受けているとのことです。

お二方のレクチャーについて質疑応答も活発に行われ、勉強になる時間でした。

主催事業

女性の編み出すしなやかなイノベーション

■実施日：2021年3月30日(火) ■形式：オンライン形式(Zoom)開催

講師に委員の(株)箔一会長 浅野邦子氏をお呼びし、お話を頂きました。

講師の浅野氏は伝統工芸としての金箔を取り扱う(株)箔一を昭和50年に創立されました。事業を手掛けられた当初はまだ女性の地位も低く、何をするにも高い壁が立ちふさがることの連続だったとのことです。伝統的な慣習の強い環境下で、様々な弊害に立ち向かい続けた並々ならぬご苦労についてのお話は同じ女性として心を揺さぶられるものでした。

その後、持ち前の広い視野を駆使し、新たな視点からの商品の開発、工程の工夫、スタッフへの配慮などを重ねられ、今や日本を代表する金箔の会社となっています。

ご講演では、ジョセフ・シュンペーターの「イノベーション」の5つの定義に沿って、当社におけるイノベーションについて実体験を交えて説明頂きました。

昨年まで所属していた経団連においては、中小企業では初めて審議委員会副議長

を任命されました。経済団体の最高峰である経団連で多くの大企業の経営者と肩を並べ、時には会を運営する側になることに少し不安を覚えたこともあったとのことです。しかし当時の会長の「浅野さんの様なお自身で企業を立ち上げ、育ててきた方の意見こそが宝」という言葉に支えられ、気持ちを取り直して大役を務めあげられました。

その他にも、様々な功績が認められ2018年には旭日単光章を受賞しています。現在は、女性の資質向上のセミナーなどを通し、後進の指導に邁進されています。

今回はオンラインでのご講演でしたが、画面を通して伝わってくる講師のオーラに、参加者は皆心を動かされると共に、勇気やパワーを頂けた時間となりました。



講師の浅野邦子氏

国際ビジネス推進に資する情報収集や 支援機関とのネットワーク強化

『国際ビジネス委員会』は今期（2019年11月～）から新設された委員会です。
今や世界中どこにいても国内と同じレベルで仕事が可能時代となりました。ビジネス上の国境はなくなり、
業務拡大のためはもちろん、国内市場の縮小に備え、生き残りを賭けて海外進出する企業が急増しています。
しかしながら依然として海外取引固有の問題や文化・商慣習の違いに基づく問題は多く、
その道は決して楽なものではありません。

この委員会では、海外進出している企業、
これから進出する企業の経営者のために国際ビジネスに潜む問題点を認識し、
今後の展開のために最新情報をキャッチアップします。
そして、女性会会員、および東商会員のネットワークを駆使して、問題解決の道を探り、
将来への展開を検討する機会を提供できる場にしたいと思います。

委員会活動

コロナ禍でも、ソーシャルディスタンスを保ち、 工夫をしながら、委員会を開催

国際ビジネス委員会は、第1回の会議（議題：2020年度のスケジュール、自己紹介など）を経て、2020年度の事業がスタートしました。



第1回会議の様子(場所：東京FM『ジェットストリーム』)

第2回委員会

■実施日：2020年8月6日(木)
議題：SDGsへの取組みについて学ぶ



東京商工会議所5階会議室で開催

秋開催の事業では、国際ビジネスを考える上でも欠かすことのできない、SDGs（持続可能な開発目標）に関するテーマをとりあげることになりました。今回は企業のSDGsへの取組みについて学び、経営戦略への導入を考える機会になればと思います。

第3回委員会

■実施日：2020年12月3日(木)
議題：海外の事業展開について



東京商工会議所5階会議室で開催

次回の事業では、海外展開への機会を作るために、JETRO（独立行政法人日本貿易振興機構）をお迎えし、講演会を開催することになりました。海外の主要ECサイトを通じて、企業事例を学びます。

第4回委員会

■実施日：2021年2月15日(月)

議題：事業開催に向けての準備

コロナ禍で延期になった事業の開催準備を行いました。今年度はコロナ禍でも、オンライン開催やソーシャルディスタンスを保ち、工夫をしながら、委員会等を開催しました。オンライン開催も定着してきました。



オンライン開催の様子

主催事業

～コロナ禍を乗り越え持続可能な経営を可能にするために～ 演題『企業の成長とSDGs』

第1回国際ビジネス委員会事業

■実施日：2020年10月29日(木)

■会場：オンライン形式(Zoom)

国際ビジネス委員会主催の第1回目の事業が開催されました。Zoomを活用したオンライン開催でしたが、42名の会員に参加頂きました。

講演では、コミュニケーションエナジー(株)代表取締役 湯ノ口 弘二氏より、①地球環境とSDGsの概要②SDGsの活用と経営③SDGsとサーバントリーダーシップ、という3つのお話を頂きました。



湯ノ口 弘二氏の講演

“コロナ禍により世界は今、利己的な利益追求型のビジネスモデルから、行政、企業など多様な人々と共に地域の資源をマネジメントすることで地域全体の価値を高める(コモンズマネジメント)、ソーシャルビジネスモデルが目立ってきています。そして、そこから「誰一人取り残さない」ビジネスを実現するために、従来の強さが際立つリーダーシップではなく、サーバントリーダーシップ(支援型リーダーシップ)のあり方が求められています。これは、部下の能力を肯定して伸ばし、お互いに信頼関係を築き、皆でゴールを目指せるよう導くリーダーシップです”と湯ノ口氏は強調されました。

最後の質疑応答では、「SDGsとサーバントリーダーシップの話は、まさにこれからの女性会の形を作っていく上でもとても良いお話だった」等、貴重な勉強の機会を頂いたと多くの参加者から好評を得ました。



Zoomにて実施

主催事業

～新たな販路開拓のために～ 演題『JETROのEC事業展開について』

第2回国際ビジネス委員会事業

■実施日：2021年4月20日(火)

■会場：オンライン形式(Zoom)

EC市場は成長市場であり、販路拡大や売上にも貢献することが今後も予想されます。現在注目を集めている越境EC(国境を越えて取引を行うオンラインショップ)事業に参入する日本企業も出てきました。

しかし、越境EC事業にはもちろん、メリット・デメリット

の両面があります。また、海外展開手法のノウハウも必要です。そこで、海外の主要ECサイトを通じて、中小企業の商品(食品、化粧品、日用品、生活雑貨等)の海外展開支援に取り組んでいるJETRO(独立行政法人日本貿易振興機構)の、デジタル貿易・新産業部EC・流通ビジネス課二宮美穂氏に企業事例を含め、「JETROのEC事業展開について」という演題でご講演いただきました。

(2021年1月に開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響で4月に延期)

渋沢栄一特集

2024年を目途に発行される新一万円札の肖像画として採用されることになった渋沢栄一は、「民の繁栄が、国の繁栄につながる」という想いのもと、1878年に東京商工会議所を創立し、初代会頭を務めました。2021年の大河ドラマの主人公であり、2021年2月から放送が開始しています。この機会に、渋沢栄一の生涯や、関連施設を紹介します。

「生い立ちと生涯」

生涯に約500もの企業に関わり「資本主義の父」と称される渋沢栄一は、「道徳経済合一説」を説き、現在の「東京商工会議所」の初代会頭も務めた。

大きな功績を残したその人生は、1840（天保11）に、現在の埼玉県深谷市に生まれ、少年期より家業を手伝うかたわら論語等を学んだことに始まる。青年期に幕臣として欧州諸国を見聞した経験が、より一層、官尊民卑打破の考えを強くし、合本組織による事業経営という考えに彼を導いた。一時期、民部・大蔵省に任官するも、民間人として企業の創設・育成のほか、教育機関・社会福祉事業の支援に尽力した。民間経済外交のパイオニアとしての活動等の功績により、2度にわたってノーベル賞の候補となった。

※渋沢栄一の説く合本組織とは…

個人主義に基づく利潤の追求ではなく、国家社会全体の利益、すなわち公益を増加させることを第一とし、最も適した人材と資本を集めた組織のこと。したがって、組織形態は必ずしも株式会社ではなくてもよく、会社の目的を達成するために適した組織を意味していた。

「社会福祉への貢献」

社会事業に熱心だった渋沢栄一は、東京養育院の院長を

務めるとともに、東京慈恵会や日本赤十字社などの設立・支援に携わった。また関東大震災の際には、発生10日後に「東京商工会議所」のビル内に「大震災善後会」を設置。被災者救済を支援し、寄付集金にも奔走した。教育面では、森有礼の商法講習所（現：一橋大学）や大倉喜八郎の大倉商業学校（現：東京経済大学）を支援、発展させた。また東京女学館や日本女子大学校にも深く関わり、女子教育に尽力した。明治天皇崩御に際しては、明治神宮の建立を主導した。

「道徳経済合一説」

渋沢栄一の考えの中心となったのは、「企業の目的が利潤の追求にあることは間違いではないが、その根底には道徳が必要であり、国ないしは人類全体の繁栄に対して責任を持つことを忘れてはならない」という思想。そのような考えをはじめとした処世術（生きる上での術）を纏めたものが『論語と算盤』である。

現代社会でも色あせることのない渋沢栄一の思想は、アメリカ合衆国の著名な経済学者にも多大な影響を与え、東アジア諸国でも大きな注目を集めている。

（詳細は、東商ホームページ：<https://www.tokyo-cci.or.jp/shibusawa/>）



およそ事業は、社会の多数を益するものでなければならない。その経営者一人がいかに大富豪になっても、そのために社会の多数が、貧困に陥るようなことでは、正常な事業とは言われぬ。その人もまたついにその幸福を永続することができない。

（出典：渋沢栄一訓言集／実業と経済）

真の成功は、その経営の内容に重きを置かなければならない。正義人道に基づいて、国家社会を利するとともに、自己もまた富むものでなければ真の成功者とは言われない。

（出典：渋沢栄一訓言集／道徳と功利）

日々に新にしてまた日に新なりは面白い、すべて形式に流れると精神が乏しくなる、なんでも日に新の心懸が肝要である。

（出典：論語と算盤／理想と迷信）



東商では本年度も、北区と深谷市などと連携し、初代会頭・渋沢栄一翁に関する様々な記念事業を実施しました。今回は、渋沢翁に関連する施設などの概要をご紹介します。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、開館時間や入館方法などが変更となる場合がございます。予めご了承ください。

1 「東商渋沢ミュージアム」に注目！



渋沢翁直筆の書や歴史資料、銅像のほか、新たに掛軸や銅像パネル、大河ドラマ出演者の直筆サインなどを展示しています。

場所 丸の内二重橋ビル6階（東京メトロ二重橋駅直結）
開館時間 平日 9:30～16:30（土日祝休館）
※現在は10:30～16:30に変更（3月12日現在）
入館料 無料

新グッズも登場！渋沢翁記念グッズなどを販売中

■渋沢翁ピンバッジ

「逆境の時こそ、力を尽くす」渋沢翁の精神をピンバッジに。1個400円（税込）。（売上の一部は寄付します）

■大河ドラマガイド

大河ドラマ「青天を衝け」を楽しむためのガイドブック前編。1,210円（税込）。

■渋沢翁 記念珈琲

記念事業の一環として作ったドリップ珈琲。15袋入り。3,000円（税込）。

2 東商の公式LINEアカウント「渋沢通信」をご登録ください！

渋沢翁に関する東商ならではの情報や渋沢翁が設立に携わった企業情報、記念グッズの紹介、大河ドラマ「青天を衝け」に関する情報など、タイムリーに配信しています。この機会にぜひご登録ください。



こちらから友だち追加をお願いします



商工会議所女性会活動指針

わたしたち、商工会議所女性会は、リーダーとして、
凛と信をもって連帯し、平和で心豊かな社会を築きましょう。

一、リーダーとは、高い志をもって、自己の変革・向上を
目指すことです。

二、凛とは、情熱・勇気をもって行動し、社業の発展に努め、
地域社会に貢献することです。

三、信とは、礼節・勤勉を尊び、美しい自然や良き伝統・
文化を愛し、次の世代に継承することです。

四、連帯とは、女性経営者の友情と信頼の輪を内外に広げ
ることです。



商工会議所女性会の歌

野村若葉子 作詞
服部 良一 作曲

1. 日本¹の国の街々の
女性²の力 かぐわしく
生産³の
燈⁴を守り 守り
ここに集う 我ら
前途⁵明るい
商⁶工会議所女性会

2. 世界⁷に並ぶ国々に
女性⁸の力 かぎりなく
商⁹(あきない)の
交¹⁰りひろげ ひろげ
ここに進む 我ら
理想¹¹は高く
商¹²工会議所女性会

3. 険¹³(けわ)しい世にも助け合う
女性¹⁴の力 逞しく
新しい
人の和¹⁵築き 築き
ここに唄う 我ら
心¹⁶豊かな
商¹⁷工会議所女性会



TOSHO LADY

東商レディ

2021年6月18日／第26号

発行所 東京商工会議所
総務統括部 総務課 組織連携担当
発行人 東京商工会議所女性会
編集 東京商工会議所女性会